

第 218 回企画展示

高山右近の足跡 ～没後 400 年～

期日 平成 26 年 12 月 27 日（土）～

平成 27 年 1 月 29 日（木）

会場 石川県立図書館 3 階閲覧室

展示によせて

2015年は、高山右近の没後400年にあたります。キリシタン大名として有名な右近は、改宗を拒んで前田家お預かりとなり、ついにはフィリピンへの国外追放令を受け、マニラで波乱に満ちた生涯を終えました。敬虔なキリシタンで茶人というイメージとは裏腹に、戦術家として高い評価を受けており、信長、秀吉、家康の棄教への圧力に屈しなかったという一面もありました。

今回の展示では、右近関連資料の他、当館古文書に遺された記録や、築城の名手であった右近の縄張（設計）と伝わる金沢城、高岡城等の資料を展示しています。加賀藩における、右近晩年の足跡をたどっていただければ幸いです。

また1月4日から2月8日にかけては、石川県立美術館「高山右近とその時代」展が開催され、右近の遺品や、桃山時代の南蛮美術、茶道美術、キリシタン遺物をご覧いただけますので、本展示とあわせてお楽しみ下さい。

平成26年12月

石川県立図書館

展示リスト

貴重資料等		
	資料名	書誌事項等
1	越登賀三州志 鞆囊余考 巻10, 12	富田 景周 著 [富田景周自筆] 寛政10年(1798) 3月3日序 富田文庫
	江戸時代後期の加賀藩士富田景周による加賀、能登、越中の歴史書。右近の処遇を頼む利家の遺誠や、右近の国外追放の記述がある。	
2	金沢古蹟志 巻7	森田 平次 著 明治35年(1902).11 森田文庫
	金沢の地名の由来を記したもの。右近と旧邸宅跡の記述がある。	
3	金城深秘録 元、亨、利	後藤 和睦 著 文政8-9年(1825-1826) 森田文庫
	底書「金城古蹟誌」。加賀藩穴生衆の著者が、金沢城の沿革、城内名跡、守城の手配等を記したもの。右近の縄張りの記述がある。	
4	混見摘写 7	吉田 守尚 著 手写 森田文庫
	寛保元年(1741)から安永4年(1775)の35年をかけて輯録され、織田・豊臣・徳川・前田等の武事・奇談を載せたもの。右近と利休の交友についての記述がある。	
5	三壺聞書	[山田 四郎右衛門 著] 宝永年間 森田文庫
	著者は加賀藩宰領足軽。鎌倉・室町期の簡単な記述から加賀藩の記事となり、前田利常薨去までが記されている。右近と惣領十次郎等の記述がある。	
6	福井城・金沢城 城郭・侍屋敷古図集成	吉田/純一 編集 至文堂 平成9年(1997).9 K391/1006
7	高山右近を聖人に 没後400年へ高まる機運	北陸中日新聞切抜き 平成26年(2014)4月21日 朝刊 29面
8	高山右近に「福者」の称号 日本最期の地金沢に注目	北国新聞切抜き 平成23年(2011)9月23日 朝刊 39面

高山右近の伝記					
No.	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	右近再考	能勢/初枝 [著]	スタジオ・クレイ	2004.4	289.1/10989
2	観光コースでないフィリピン	大野/俊 著	高文研	1997.11	292.4/10001
3	キリシタン大名 高山右近	谷/真介 著	女子パウロ会	1979.9	190.2/117
4	キリシタン大名高山右近の足跡を歩く	嶋崎/賢児 写真・文	三学出版	2014.6	198.2/10191
5	黒田如水	安藤/英男 著	鈴木出版	1987.10	289.1/1971
6	軍師・参謀	小和田/哲男 著	中央公論社	1990.6	210.4/336
7	「軍師」の研究	百瀬/明治 著	PHP研究所	1983.1	281.04/10026
8	城と秀吉	小和田/哲男 著	角川書店	1996.8	210.4/523
9	人徳の研究	松原/泰道 著	大和出版	1992.11	159/501
10	関ヶ原合戦	二木/謙一 著	中央公論社	1982.2	210.4/246

高山右近の伝記

No.	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
11	関ヶ原合戦の人間関係学	中西/信男 著	新人物往来社	1983. 8	210. 48/10010
12	関ヶ原から大坂の陣へ	小和田/哲男 著	新人物往来社	1999. 12	210. 48/10014
13	戦国の遺書	桑田/忠親 著	聖文社	1978	210. 4/203
14	戦国の参謀たち	小和田/哲男 著	実業之日本社	1992. 5	210. 48/10007
15	戦国人物ガイド	後藤/敦 [ほか] 著	新紀元社	1994. 6	210. 4/441
16	戦国武将	小和田/哲男 著	中央公論社	1981. 12	210. 4/245
17	戦国武将の手紙を読む	二木/謙一 著	角川書店	1991. 10	210. 47/10015
18	戦国武将の本領	戸部/新十郎 著	読売新聞社	1991. 1	210. 4/354
19	戦国・名将言行録 5	藤/公房 著	ダイヤモンド社	1978	281. 04/243/5
20	戦国名将の条件・参謀の条件	百瀬/明治 著	PHP研究所	1992. 2	210. 47/10073
21	高槻城主・キリシタン大名高山右近の北摂キリシタン遺跡案内	奥田/康雄 著	高槻高山右近研究会	1971はじめに	190. 2/81
22	高山右近	神戸/淳吉 著	さ・え・ら書房	1982. 6	28/シ/38
23	高山右近	中西/裕樹 編	宮帯出版社	2014. 3	289. 1/12552
24	高山右近	海老沢 有道 著	吉川弘文館	1996. 6	K190. 2/10
25	高山右近を追い!	高橋/敏夫 著	いのちのことは社フォレストブックス	2012. 6	289. 1/12275
26	天を想う生涯	守部/喜雅 著	いのちのことは社フォレストブックス	2014. 3	198. 2/10189
27	秀吉の野望と誤算	笠谷/和比古 共著	文英堂	2000. 6	210. 49/10006
28	本能寺の変の群像	藤田/達生 著	雄山閣出版	2001. 3	210. 48/10019
29	乱世人間学	童門/冬二 著	産経新聞ニュースサービス	1993. 10	281. 04/333
30	歴史の群像 8		集英社	1984. 9	281/10032/8
31	ジュスタ<高山右近・正室> (「歴史読本」42巻10号)	田井/友季子 著	新人物往来社	1997. 10	
32	高山右近 同じ信者として洗礼を受けたもの同士の明と暗 (「歴史読本」58巻5号)	神田/裕理 著	新人物往来社	2013. 5	
33	高山右近と隠れキリシタンの村 (「歴史研究」51巻7・8号 通巻573号)	横山/高治 著	新人物往来社	2009. 8	
34	高山右近の小説と能の搜索 (「本」24巻10号 通巻279号)	加賀/乙彦 著	講談社	1999. 10	
35	フィリピン 日比関係500年の軌跡・高山右近からジャパゆきさんまで (「エネルギーレビュー」22巻2号 通巻253号)	高野/正夫 著	エネルギーレビューセンター	2002. 2	

加賀藩お預け時代					
No.	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	あかしする信仰	カトリック名古屋教区殉教者顕彰委員会 編集	カトリック名古屋教区宣教司牧評議会	2012. 12	K190. 2/1017
2	石川県の研究 第3	日置 謙 編	石川県教育会	1921. 2	K160/4
3	石川のキリシタン	F. H. W. カステラン 著	聖霊病院	1973	K190. 2/1
4	内灘たそがれ	小笠原 一夫 著	北国出版社	1981. 7	K946/8
5	金沢古蹟志 第3編	森田 平次 著	金沢文化協会	1933. 8	K222/5/3
6	金沢における高山右近の信仰生活	青山 玄 著	金沢カトリック教会	1988. 4	K194/3
7	加能越金砂子	日置 謙 校訂	石川県図書館協会	1931. 6	K080/3/10
8	キリシタンの記憶	木越/邦子 著	桂書房	2006. 10	K190. 2/1011
9	高山右近に息吹かれ	山県 実 著	殉愛キリスト教会	1997. 4	K190. 2/1001
10	高山右近	石川県立七尾商業高等学校図書委員会 編	石川県立七尾商業高等学校図書委員会	2002. 10	K190. 2/1004
11	高山右近		北国新聞社	2012. 11	K190. 2/1005/012
12	超訳越登賀三州志	富田/景周 著	能登印刷出版部	2011. 11	K209/1017
13	北陸のキリスト教	梅染 信夫 編著	梅書房	2005. 5	K190. 2/1009
14	マニラから加賀藩に戻った高山右近の家族	木越/邦子 著	キリシタン文化研究会	2014. 5	K190. 2/1018
15	霊峰めざして	山県 実 著	山県実	2005. 5	K190. 2/1010
16	みこころひとすじ	金沢カトリック教会 編	金沢カトリック教会	1978. 10	K195/4
17	三壺聞書	山田 四郎右衛門 著	石川県図書館協会	1972. 3	K080/10/29
18	金沢人としての高山右近（「金沢経済大学論集」24巻3号 通巻59号）	溝上/茂夫 著	金沢経済大学経済学会	1991. 3	
19	高山右近が目指した西洋式要塞都市（「北國文華」21号）	津本/陽 著	北国新聞社	2004. 9	
20	高山南坊の三百五十年祭（「石川郷土史学会々誌」創刊号）	殿田/良作 著	石川郷土史学会	1968. 10	
21	人間高山右近の実像（「北國文華」復刊2号）	加賀/乙彦、鶴羽/信子 著	北国新聞社	1999. 1	

右近が設計に関わったとされる城

No.	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	金沢城郭史料	金沢大学日本海文化研究室 編	石川県図書館協会	1976. 12	K391/57
2	金沢城と前田氏領内の諸城	喜内 敏 編	名著出版	1985. 3	K209/34
3	企画展「高岡城」	高岡市立博物館 編集	高岡市立博物館	2004. 7	K391/1021
4	近世日本建築の意匠	宮元/健次 著	雄山閣	2005. 11	521. 5/10007
5	週刊名城をゆく 7		小学館	2004. 3	K391/1025
6	城下町金沢	田中/喜男 著	日本書院	1966	K222/18
7	富山城の縄張と城下町の構造	古川/知明 著	桂書房	2014. 3	K230/1010
8	秀吉の城	大阪城天守閣 編集	大阪城天守閣	2012. 10	210. 48/10079
9	よみがえる金沢城 1	石川県教育委員会事務局文化財課金沢城研究調査室 編	石川県教育委員会	2006. 3	K391/1026/1
10	よみがえる日本の城 8		学研	2004. 11	K391/1022

宣教師から見た右近と日本キリシタン

No.	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	キリシタン史の新発見	岸野/久 編	雄山閣出版	1996. 1	198. 2/75
2	切支丹風土記 近畿・中国編	樋口/彰一 著者代表	宝文館	1966	190. 2/62/2
3	史跡と伝説 第4巻	永木/徳三 編	日本史跡尊存会	1985	210. 1/304/4
4	大航海時代と日本	五野井/隆史 著	渡辺出版	2003. 2	210. 48/10025
5	高山右近の生涯	ヨハネス・ラウレス 著	エンデルレ書店	1949	190. 2/130
6	高山右近の研究と史料	ヨハネス・ラウレス 著	六興出版社	1949	190. 2/3
7	日本キリシタン史の研究	五野井/隆史 著	吉川弘文館	2002. 11	198. 2/10078
8	日本キリシタン迫害史	津山/千恵 著	三一書房	1995. 3	198. 2/69
9	日本史 1～12、付録	ルイス・フロイス 著	中央公論社	1978-1979	210. 4/196/1-12, F
10	日本史探訪 第4集	海音寺/潮五郎 著者代表	角川書店	1979	210. 04/136/4
11	高山右近と当時の処刑・殺害概念について (「カトリック研究」81号)	レンゾ・デ・ルカ 著	上智大学神学会	2012. 8	

茶人としての顔

No.	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	裏千家今日庵歴代 第1巻	千/宗室 監修	淡交社	2008. 2	791. 2/10151/1
2	加賀の茶道	牧 孝治 著	北国出版社	1983. 4	K791/15
3	茶道文化論集 下巻	永島/福太郎 著	淡交社	1982. 12	791/83/2
4	茶の湯人物志	村井/康彦 著	角川書店	1980. 6	791. 2/31
5	武将高山右近の信仰と茶の湯	高橋/敏夫 著	いのちのことば社	2007. 11	289. 1/11445
6	墨香秘抄	小松/茂美 著	芸術新聞社	1985. 2	728. 04/11
7	茶に生きた人 高山右近 —その人と生涯— (「茶道雑誌」77巻4号)	熊倉/巧夫 著	河原書店	2013. 4	

小 説

No.	書名情報	著者名	出版者	出版年	請求記号
1	かつおきんや作品集 11	かつお/きんや 著	偕成社	1982. 10	K90/カ/11
2	花鳥の乱	岳/宏一郎 著	マガジンハウス	1997. 5	913. 6/10046
3	高山右近 上、下巻	吉川英治 著	読売新聞社	1949	913. 6/1100/1-2
4	高山右近	加賀/乙彦 著	講談社	1999. 9	913. 6/16268
5	茶将高山右近	浅田/晃彦 著	春陽堂書店	1990. 12	913. 6/4058

第 218 回 企画展示

「高山右近の足跡～没後 400 年～」

平成 26 年 12 月 27 日

編集 石川県立図書館展示委員会

発行 石川県立図書館